

## プライバシー・ポリシー(個人情報保護方針)

特定非営利活動法人 金融検定協会  
理事長 土師 清次郎

特定非営利活動法人金融検定協会(以下「弊会」という)は、経済社会における法令遵守の精神高揚をはかり、社会全体の利益に寄与する目的で設立されており、お客様のプライバシー・個人情報を保護・管理することが弊会の事業活動を行う上で最重要事項と位置付け、「個人情報の収集、利用及び提供などに関する基本原則」を制定し、以下の方針の確実な履行に努めます。

1. 弊会は、個人情報(生存する個人に関する情報であって、特定の個人を識別できるのもく他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含みます)をいい、以下も同様とします)を取り扱うに当たっては、個人情報の保護に関する法律、個人情報保護に関するガイドライン、および本プライバシーポリシーを厳正に遵守すること誓約します。
2. 弊会は、利用目的をできる限り特定したうえ、あらかじめご本人(その個人情報によって識別される特定の個人をいい、以下も同様とします)の同意を得た場合、および法令により例外として取り扱うことが認められている場合を除き、利用目的の範囲内でのみ、個人情報を取り扱います。
3. 弊会は、個人情報を取得する場合、適正な手段で取得し、法令により例外として扱うことが認められている場合を除き、利用目的をあらかじめ公表するか、または取得後速やかにご本人に通知もしくは公表します。但し、ご本人から書面で直接取得する場合には、法令により例外として扱うことが認められている場合を除き、利用目的をあらかじめ明示します。
4. 弊会は、個人情報を取り扱うに当たっては、原則として利用目的に必要な範囲内で保存期間を定めるものとし、法令により例外として扱うことが認められている場合を除き、保存期間経過後または利用目的を達成した後は、個人情報を遅滞なく消去します。
5. 弊会は、取り扱う個人情報を、利用目的の範囲内で正確かつ最新の内容に保つよう努めます。また、安全管理のために必要かつ適切な措置を講じ、従業者および委託先を監督します。

6. 弊会は、個人情報に関する取り扱いを第三者に委託することがあります。委託する場合は、当該第三者につき厳正な調査を行ったうえ、秘密を保持させるために、適正な監督を行います。
7. 弊会は、法令により例外として扱うことが認められている場合を除き、あらかじめ、ご本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供しません。
8. 弊会は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止するため、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対する適正な情報セキュリティ対策を講じます。
9. 弊会は、個人情報につき、ご本人または代理人からの開示、訂正等(訂正、追加、削除、利用停止、消去または第三者への提供の停止をいいます)を求められたときは、法令に基づきその求めに応じます。
10. 弊会は、取り扱う個人情報につき、ご本人からの苦情に対し、迅速かつ適切に取り組み、そのための社内体制の整備に努めます。
11. 弊会は、個人情報管理最高責任者を置き、関係法令等を遵守するための内部規程の策定、監査体制の整備および弊会の個人情報の取り扱いの監督を行わせます。
12. 弊会は、取り扱う個人情報につき、適正な内部監査を実施する等して、本プライバシーポリシーの継続的な改善に努めます。
13. 弊会の個人情報の取り扱いについてのお問い合わせがございましたら、次の弊会個人情報お客様相談室までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ窓口：特定非営利活動法人 金融検定協会 お客様相談室

電話：03-5394-7505

FAX：03-3949-4171

平成17年4月1日制定